

農業

近年、自然豊かな地方の暮らしに対する視線が少しずつ変化してきました。経済情勢の変化によって新しいニーズも生まれ、農業法人の設立や企業の農業参入、あるいは若者の自然志向など、町外からの転入者が地域の活性化に寄与している姿が見られます。

農業農村および田舎暮らしでの就業等に有効な資格取得や就職斡旋、住居の確保など受け入れ態勢の整備を進めています。

町の特性を活かした事業の拡大を促し、基幹産業を中心に地場産業の育成と働く場の確保を図ります。

就業情報の提供やサイトなどによりグリーンツーリズム情報・就業情報などの発信に努めています。



米栽培

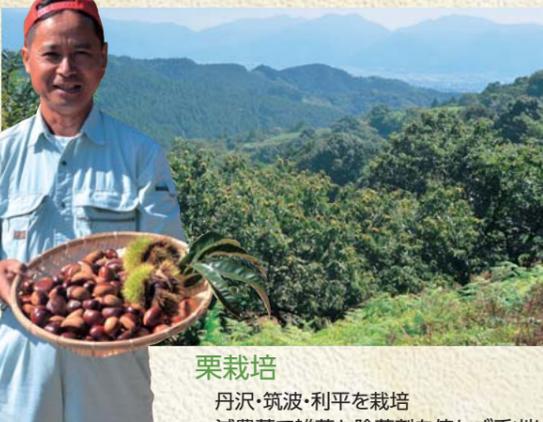
米農家の長男として活躍

父に任せ今年10年目を迎える。天候に左右される稲作だが、手をかけた分だけ良い答えが出るのが楽しみ。



大豆栽培

霧が発生しやすい気候と球磨川水系の豊富な水は大豆を生産するのに最適。朝霧と日光との温度差で畑は寒暖を生みその寒暖は作物の甘みを増します。これからも品質の優れた大豆を作り続けたい。



栗栽培

丹沢・筑波・利平を栽培
減農薬で雑草も除草剤を使わず手刈りし、安心で美味しい栗の生産を心掛けている。



花卉栽培

3年前から新種のカーネーションと洋花を栽培。毎年同じ作り方をしても品質が違うため特に水や温度の管理には気を遣う。地産地消に力を入れている。

薬草(ミシマサイコ)栽培

農業経営基盤の強化及び安定収入の確保、また耕作放棄地対策のひとつとして、薬草栽培の普及推進に取り組んでいます。主要作業の機械化やマルチ栽培等による労働時間の短縮、除草作業の軽減化など、薬草の産地化に向けての取り組みが進んでいます。ミシマサイコは、鳥獣害の被害を受けにくく、漢方製剤会社による全量買い取りの契約栽培のため安定収入が期待できる作物です。現在、周辺の市町村の生産者とも互いに勉強会などを開きながら、栽培面積も次第に拡大しています。



イチゴ栽培

後継者としてイチゴ栽培に取り組んでいる。天候次第で収穫量に差が出るため注意を怠らないよう気を付けている。早く父に一人前として認められ、1人立ちしたい。



トマト栽培

東京で働いていたが、農業の後継者として4年前に帰省。農産物生産の難しい課題に取り組んでいる。気候や気温等の管理に気を配っているが、難しいと笑顔で応える。



工業

若者の雇用の拡大を図るために、食品加工、木材加工、自動車関連部品組立、武道具を製造する企業等を誘致してきました。今後は、近隣町村と連携して地域資源を活かした魅力ある企業の誘致を積極的に取り組んでいきます。

また、農産物などを有効活用した農林商工の連携により、地場企業の振興を図り事業所の新設及び増設につながるよう意欲的な創業者への支援を進めていきます。



畜産

輸入畜産物の増大や乳価の低迷、環境問題への対応など、さまざまな課題はありますが、転換作物でもある飼料作物の栽培も町内各所で行われ、農用地の有効利用、自然と人間の共生など大きな役割を担っています。町では、畜産振興のため、価格経営安定対策として家畜の改良・伝染病予防や飼育技術の普及啓発などの施策を行い、多様で効率的な経営体確立のために努力しています。

林業

あさぎり町の森林面積は、町総面積の66%を占めています。その51%が収益を求めめることが可能な経済林です。しかし、長引く林業の不振から放置林も多く間伐も行われず、台風などによる風倒木も放置されたままの状態も見られます。このような放置林や除間伐の遅れは、山地災害の増加や森林内の下草や雑木の減少による野生動物の餌不足となり、里山近くの田や畑の鳥獣被害につながりやすくなります。計画的な間伐などの施策を推進するとともに、近隣町村とも連携して計画的な捕獲や被害防止につとめています。

一次産業の山林所有者・素材生産者、二次産業の木材加工業者、三次産業の工務店などを結び付けるトータル林業の構築を進めます。また、竹林整備や林産物の加工・流通販売などの異業種連携による6次産業化への取り組みにより、雇用の確保や林業所得の向上を目指します。





商業

あさぎり町の商業圏域は、あさぎり駅前と国道219号線沿いを中心として形成され、栄えてきました。

近年における社会・経済情勢の変化にともない、経営者の高齢化や後継者不足、大型店の進出等により本町の商業分野も衰微傾向にあります。農林商工業が連携し、商品の磨き上げや開発を行うことで、魅力あるブランドの確立と販路拡大に取り組んでいます。特に、町が認証した「あさぎり町推奨商品」は、都市部における売上げが増加することに合わせて、町のPRにも一役買っています。

また、あさぎり駅前交差点改良工事により歩行者の安全を確保し、商店街や施設への集客を図り、町の顔である中心市街地として駅前広場を利用した各種イベントの開催等により、商店街の一体感を醸成し、後継者の育成と活気あるまちづくりを目指しています。